

令和2年度最終回 江府町学校運営協議会

先月3月25日、令和2年度の最終回となる第6回江府町学校運営協議会を行い、令和3年度の江府小学校・江府中学校の学校経営方針と、学校運営協議会の来年度の活動について話し合いました。

学校運営協議会の重要な機能の中に、「**校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。**」というものがあります。まずは来年度の学校経営方針について小学校長と中学校長より説明があり、協議の上で、承認されました。小・中学校のそれぞれの運営の方針の抜粋が、以下の通りです。



	令和3年度の重点目標	具体的には
江府小学校	①新学習指導要領の意向を汲んだ教育の実施と学力の向上【知】	コミュニティ・スクールを活用した地域連携型の学びの設定
	②自分の気持ちや考えを表現できる子どもの育成【徳】	ICTをツールとして自分の気持ちや考えを表現する場づくり
	③たくましい体づくり【体】	50m走へのチャレンジ、外遊びの推奨(裏山の整備)
	④コロナ感染防止対策	修学旅行は4月に松江・出雲方面へ変更
	⑤物事を整理整頓しシンプルに効率的に(オーガナイズする)	前年踏襲しない。根拠をもって改善、実行する。
江府中学校	①いじめを許さない学級、学校を実現する	「つながりタイム」の継続、地域の方にも参加してもらう新しい形
	②生徒の学習意欲を高め、学力向上を図る	小学校と連携し、ICT機器を活用した授業改革
	③ふるさとを愛し、未来を担う人材を育成する	地域行事への協力、奥大山江府学園開校に向けた保・小・中連携
	④コロナ感染防止に全校で取り組む	修学旅行は4月に松江・出雲方面へ変更、部屋はシングル
	⑤職員の働き方改革を推進する	部活動指導員(卓球)の配置

小学校では、「③たくましい体づくり【体】について」が話題に上がりました。江府小の子ども達は休憩時間によく「^{てんか}天下」というドッチボールに似たボール遊びをします。おそらくそれもあって、体力テストでのボール投げの成績は大変優秀です。しかしその一方で50m走のタイムは芳しくないという事で、来年度は50m走へのチャレンジを掲げることになりました。

中学校①の具体案にある「つながりタイム」というのは、3～4人で班を作り、それぞれのお題に対して話したり質問したりすることでソーシャルスキルを高める活動です。週に1度行っていますが、続けていくと、同じメンバーで周知の仲になりがちです。お題が変わることで新しい発見もあるとは思いますが、その「つながりタイム」に地域の方に入っていただくのはどうかという提案がありました。来年度はまず、学校運営協議会の委員さんから始めてみようかと話しました。

小学校、中学校ともコミュニティ・スクールとしての学校運営を意識したものとなっており、実施2年目となる令和3年度は、アイデアを形にしていけるよう地域の皆様とともに活動を進めていきたいと思ひます。



コミュニティ・スクールってなに？

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置し、地域と学校が連携して「地域とともにある学校」づくりを進めている学校のことをいいます。

江府町では、小・中学校合同の1つの協議会とし、9年間の子ども達を町全体で見守り育てていく形としました。令和2年度4月より、江府町でもコミュニティ・スクールがスタートしています。

江府町学校運営協議会では、「めざす子ども像」を右のように設定しています。

【めざす子ども像】

ふるさとに夢を描き、
まち・ひと・みらいとつながる江府っ子

- 思いやりと優しさを持ち、
明るい笑顔で人とかかわれる子
- たくましくしなやかな心と体を持ち、
のびのびと自己を表現できる子
- ふるさとの自然と文化を愛し、
ふるさとを大切にする子

来年度の活動について

会の後半は、三つの部会に分かれて来年度の学校運営協議会の活動について協議しました。

【学習・行事支援部】

■小学校農園の活用。令和2年度に行った奥大山大根クラブを、育てる野菜を変えて引き続き育てる。収穫した野菜は、町民向けの給食試食会で使用できれば、より面白いのでは。

■小学校の裏山整備。子ども達に大人気の裏山だが、ケガも多い。本当に危険な箇所については整備をした方が良いと考えている。まずはPTAを含めた下見会をしてはどうか。



【健全育成部】

◆「ながら見守り活動」を引き続き行う。強化週間を設定し、案内チラシなどを配布することで、全町的に活動していく。

◆地域との交流につながるよう、地域のイベントなどに小中学生がボランティアとして参加出来るような仕組み作りをする。十七夜やひなまつりコレクションなど各イベントの主催者へ声を掛けて、小中学生ボランティアの募集をかける。



○学習・行事支援部会

学校の学習・行事を支援します。

○健全育成部会

生活習慣・家庭教育向上の取り組みを行います。

○地域活性化部会

地域の活性化につながる取り組みを行います。

【地域活性化部】

●下蚊屋荒神神楽の体験学習。小学校は11月の土曜学習、中学校は10月の日輪祭で行う予定。

●地域との交流の企画。例えば、田植えなどの農業体験、昔遊びや昔話聞き取りでの交流など、集落が主催となり子ども達との交流をする。



よろしく
お願いします

具体的に日程も決まって決定しているものもあれば、今の時点ではアイデア段階のものもありますが、どの取り組みも江府町の子ども達にとって良いものになるよう、委員の皆さんで『熟議』しております。お声掛けをさせていただいた折には、町民の皆様のご協力をぜひよろしくお願いいたします。